

Excelの便利なショートカット

表の移動・入力・計算が速くなる組み合わせ。まずは「これだけ」から。

1 これだけ覚えれば、ぐっとラク

Ctrl + C	コピー
Ctrl + V	貼り付け
Ctrl + Z	ひとつ前に戻す
F2	セルの中を直す
Alt + Enter	セルの中で改行

2 移動と選択

Ctrl + 矢印	表の端まで一気に移動
Ctrl + Shift + 矢印	表の端までまとめて選ぶ
Ctrl + Home	A1のセルへ戻る
Ctrl + PageDown	右のシートへ
Ctrl + PageUp	左のシートへ
Tab	右のセルへ（入力しながら）

3 入力と計算

Ctrl + ;	今日の日付を入れる
Ctrl + :	いまの時刻を入れる
Alt + Shift + =	合計（オートSUM）
F4	式の中で「\$」を付ける（絶対参照）
Ctrl + D	上のセルをコピー
Esc	入力を取り消す

4 表を整える

Ctrl + 1	セルの書式設定を開く
Ctrl + T	表（テーブル）にする
Ctrl + F	文字を探す
Ctrl + S	上書き保存

押し方：先に左のキー（Ctrl など）を押したまま、右のキーを「ポン」と押します。Windows・日本語キーボードの場合。Macでは多くが Ctrl → ⌘ (command) に変わります。

よく使う関数と、困ったときの直し方

1 よく使う関数

=SUM(A1:A10)	合計
=AVERAGE(A1:A10)	平均
=COUNT(A1:A10)	数字が入ったセルの数
=COUNTA(A1:A10)	何か入ったセルの数
=MAX(…)/=MIN(…)	いちばん大きい・小さい
=ROUND(A1,0)	四捨五入 (0=整数に)
=IF(A1>=80,"合格","")	条件で分ける
=SUMIF(範囲,条件,合計範囲)	条件に合うものだけ合計
=XLOOKUP(探す値,探す列,返す列)	表から探して取り出す (古い版は VLOOKUP)

2 エラーの意味

#####	列の幅が足りない (列の境目をダブルクリック)
#DIV/0!	0で割っている
#N/A	探した値が見つからない
#VALUE!	文字と数字を計算している
#NAME?	関数の名前の打ちまちがい
#REF!	使っていたセルを消した

3 印刷が2枚にはみ出すとき

1枚に収める	「ファイル」→「印刷」→「拡大縮小なし」を「シートを1ページに印刷」に
区切りを動かす	「表示」→「改ページ プレビュー」で青い線を動かす

もっと知りたいとき・困ったとき

公式のサポートページや相談窓口をまとめた「お役立ちリンク集」と、教室のLINEです。ご予約・日程のご質問と「これ大丈夫？」の最初のご相談は、LINEで無料でお答えします。



リンク集



教室のLINE